

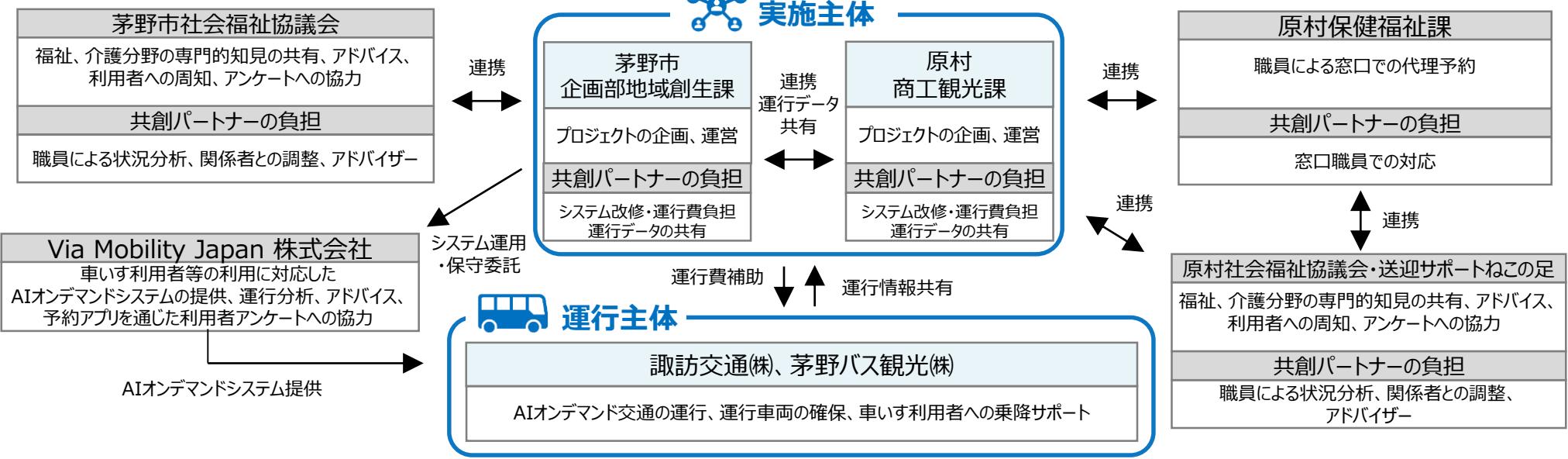
- ・「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト

## 共創モデル実証運行事業について

# AIオンデマンド交通を活用した身体障害者等外出支援実証プロジェクト

茅野市・原村地域公共交通活性化協議会

## 事業の全体像・共創の仕組み



## 取組の概要

### (事業の概要)

AIオンデマンド交通へ車いす対応車両の導入や障害者を含む利用者向けのシステム整備を進めることで、障害の有無にかかわらず、すべての人が自由に外出できる交通体系へのアップデートを目指します。

- ①運行主体の協力を得て、車両の運行実績や障害者による利用実績に関するデータを収集し、適切な運行方法の分析・検討を行うことで、障害のある人もない人も同一の公共交通を利用できる共生社会の実現のための重層的なサービス体制を構築を目指します。
- ②原村ではアプリ予約が困難な障害者や高齢者への支援として、地域福祉センター等の職員がアプリの代理予約を行う体制を実証的に導入し、得られたデータから、医療機関の予約と公共交通移動を組み合わせ、DX分野の利便性を拡充することを目指します。